

# ふるさと探訪

## 第1回 法安寺



小松町北川にある法安寺は、飛鳥時代の創建といわれる県下最古の寺院遺跡で、国指定史跡でもあります。



推古4年（596年）に聖徳太子の命によって国司越智益躬が建立したといわれています。遺構は、四天王寺式伽藍配置で、境内には塔と金堂の遺構や数十個の礎石が残されています。また周辺では、飛鳥・白鳳から、奈良・平安期の各時代にわたる歴史的に貴重な古代瓦が大量に出土されています。

また、千本ボタンの寺としても広く知られており、寺跡一带にはピンク・赤・白・黄など約20種のボタンが植えられています。特に、京美人という珍しい品種のボタンが最も多く、大人の手のひらほどもある大輪の花が寺内いっば

いに咲き誇ります。

ボタンが咲き始める4月初旬からは、境内にちようちんをつるしてライトアップし、夜のボタンも楽しめるようになっていきます。

### ■住所

小松町北川157

TEL 0898-72-2836

### ■ボタンの見頃期間

4月初旬～4月下旬（年によつて異なります）

開門：7時 閉門：20時

■駐車場 あり（有料）

